

全体会合（2008年7月15日）のまとめ

今回の全体会合では、事務局で話し合った今年度の進め方の案（別紙の資料を参照してください）をご説明させていただき、承認いただくとともに、9月からの再スタートに向けて、さらなるアイデアをたくさんいただきました。下記に今回の話し合いの主な内容を記載します。

1. 議事メモ

(1) 「映像の PR・お披露目用のちらし、DVD 貸出」における状況報告

- ・ 鈴木さんをお願いしていたちらしを 5,000 部が完成した。DVD のパッケージは 20 枚作成した。ちらしは、1,000 部を大学、残りは交流センターで保管して、順次活用していく。（参加メンバーには、積極的に PR していただき、必要部数をお渡しした。）※必要な際は各自、交流センターに取りにいて下さい。
- ・ 一つの DVD に 5 つの作品を入れて貸し出す。準備が出来次第、7 月下旬を目処に貸出を開始する。
- ・ 田中さんに作成いただいたアンケートの最終確認を行った。アンケートは、パッケージの中に折って入れて、返却時に提出して頂く。
- ・ お礼状の添え状を付けて、昨年度お世話になった方で発送する。

(2) 今年度の進め方について

- ・ 今回の会合時に使用した別紙の「今年度の進め方の事務局案の骨子資料」（別紙を参照してください）を説明して、9 月から仕切り直して、生涯学習フェスティバルを目標に皆さんで進めていくことを承認いただき、さらにアイデア等を頂いた。下記に主な挙がった内容を示す。
 - もう新たな映像を撮る必要はないと思うので、これからは活用方法とか PR に重点をおいていた方がいい。プレイベントとして、秋に童話の村・秋まつりがあるので、そういう時にも活用ができるのではないか。イベントに童話と付いているが、童話のイメージが弱いので、我々の作った映像が南吉目線なので、こちら側から観光協会に売り込んでもいいのではないか。童話が弱いという話は主催する側の内部でも出ており、彼岸花のところの空地を利用して、そこにテントを張って、絵本を置いたり、映像を流したらどうかという話は挙がっているとのこと。
 - 小学生向けに、ビデオカメラの撮影体験は非常に受けると思う。今の小学生たちは、そういうことにたいへん興味をもっている。デジカメは触れていると思うが、ビデオカメラは触りたいと思っているが、あまり触っていないのではないか。
 - ☆ 今、結婚式では、撮った映像をその日に撮った映像を会場で流しているサービスも行っている。例えば、小学生たちと一緒に撮って、一緒に編集して、帰りにそれを持って帰ってもらうこともできる。ものとして、持ち帰れるので、たいへん喜ばれると思う。
 - 関連して、11 月 15 日、16 日に JFE でふれあい産業まつりがある。生涯学習フェスティバルで行ったイベント、飾ったパネルなどを活用して、そこで、さらに PR することも考えられる。
 - シーンボイスガイドとして、生涯学習フェスティバルで何か作品を選んで行う予定でいる。なんらかの形でジョイントしていくことも考えられる。
- ・ 海外で日本語を勉強している方の授業で映像を活用してもらおうといいと思う。メンバーひとりひとりの皆さんのネットワークを生かして、どんどん広げていって頂く。

(3) その他

- ・ 観光協会さんのモニターバス旅行の知多四国巡りの時に、古い映像をお貸しした際、酢の里さんから映像を流したいという打診がきている。（調整はこれから行う）
- ・ 前回、9 月末の健康フェアで PR したらどうかという話が出て、先方に牧野さんから確認いただいたところ、直接テーマにそぐわないということで、ご遠慮いただきたいという回答であった。

(4) 次回以降の全体会合

- ・ 次回：8 月 19 日（火）10 時～市民交流センター
- ・ 回りの内容：9 月からの再スタートに向けて、スケジュール、段取り等を話し合う。（今回、承認いただいた「生涯学習フェスティバル」に向けての企画内容の詳細を詰めていく）